

◎ 「いわて男女共同参画プラン」主要な指標の達成度一覧(26年度実績、対26年度目標値)

※26年度の進捗状況(対象指標:17(主要指標は15であるが、細分化されたものを含む。参考指標は目標値を設定していないため除く。))

高(達成度100.0以上)	1(5.9%)
中(達成度80.0～100.0未満)	5(29.4%)
低(達成度80.0未満又は伸び率100.0未満)	5(29.4%)
判定不能(H26年度実績値なし)	6(35.3%)

I 男女共同参画をリード・サポートする人材の育成

	指標名	単位	基準値	実績値		26年度目標(c)	到達度		判定
			H21	H21(a)	H26(b)		b/a	b/c	
1	男女共同参画社会基本法の名称又は内容を知っている人の割合	%	60.8	60.8	-	85.1	-	-	-
2	男性の男女共同参画サポーター認定者数(累計)	人	H22 68	H22 68	97	106	142.6%	91.5%	中
	男性のサポーターがいる市町村の割合	%	58.8	58.8	66.7	90.0	113.4%	74.1%	低
3	子育てサポーター認定者数(累計)	人	308	308	495	407	160.7%	121.6%	高
4	社会慣習の中での男女の不平等感の割合 [↓(低減する)指標]	%	72.8	72.8	-	62.1	-	-	-
5	男女いずれか一方の委員の数が委員総数の40%未満にならない審議会等の全審議会等における割合	%	53.0	53.0	60.3	74.0	113.8%	81.5%	中
6	県職員管理監督者に占める女性の割合	%	10.5	10.5	14.1	15.9	134.3%	88.7%	中
7	教職員の管理職に占める女性の割合	%	H22 21.5	H22 21.5	17.7	22.3	82.3%	79.4%	低

対21年度実績
(伸び率)

対26年度目標値
(達成度)

達成度から
見た判定

II 家庭・地域・職場において個性と能力を発揮できる社会づくり

	指標名	単位	基準値	実績値		26年度目標(c)	到達度		判定
			H21	H21(a)	H26(b)		b/a	b/c	
8	職場において男女が平等と感じている人の割合	%	20.5	20.5	-	28.4	-	-	-
9	家族経営協定締結農家数(累計)	戸	1,313	1,313	1,777	1,800	135.3%	98.7%	中
10	農業農村指導士に占める女性の割合	%	13.3	13.3	17.6	27.2	132.3%	64.7%	低
11	女性の漁業士数(累計)	人	13	13	10	16	76.9%	62.5%	低
12	男性の男女共同参画サポーター認定者数(累計)(再掲)	人	H22 68	H22 68	97	106	142.6%	91.5%	中
	男性のサポーターがいる市町村の割合(再掲)	%	58.8	58.8	66.7	90.0	113.4%	74.1%	低
13	社会慣習の中での不平等感の割合(再掲) [↓(低減する)指標]	%	72.8	72.8	-	62.1	-	-	-

III 女性に対する暴力の根絶と女性の健康支援

	指標名	単位	基準値	実績値		26年度目標(c)	到達度		判定
			H21	H21(a)	H26(b)		b/a	b/c	
14	DV防止法の名称又は内容を知っている人の割合	%	80.2	80.2	-	88.4	-	-	-
15	自治体の相談支援センター、警察で相談や被害者保護を行っていることを知っている人の割合	%	43.5	43.5	-	73.9	-	-	-

「男女共同参画プラン」に係る指標の達成度（平成26年度実績）

施策の体系	指標名	単位	基準値	実績	目標		判定	担当課評価と今後の対応 (実績値がない場合は、その理由)
			21年度	26年度	26年度	27年度		
Ⅰ 男女共同参画をリード・サポートする人材の育成	1 男女共同参画社会基本法の名称又は内容を知っている住民の割合 若者女性協働推進室	%	60.8	-	85.1	90.0	-	平成26年度は調査を実施しておらず、実績は計測不可。 今後も、男女共同参画推進月間の街頭啓発活動や男女共同参画フェスティバルの開催、情報誌・ホームページ等による普及啓発を実施し、意識啓発を進めていく。
	2 男性の男女共同参画サポーター認定者数(累計) 若者女性協働推進室	人	68 (H22)	97	106	118	中	平成26年4月に、市町村男女共同参画担当課長会議の場において、男性の受講者を推薦していただくよう働きかけ、当初は10人の男性受講者がいたが、認定に必要な講座を受講することができない受講者がいたため、認定者は8人となり、年間10人の目標を下回った。今後も市町村に対し、男性受講者を推薦していただくよう、働きかけていく。
	男性のサポーターがいる市町村の割合 若者女性協働推進室	%	58.8	66.7	90.0	100.0	低	平成26年度は、男性サポーターのいない市町村のうち1か所から男性受講者の推薦をいただき、認定されたことから、平成25年度より3.1ポイント増加したが、平成26年度目標値（90.0%）には到達していない。 今後も市町村に対し、男性受講者を推薦していただくよう、働きかけていく。
	3 子育てサポーター認定者数(累計) 生涯学習文化課	人	307	495	407	427	高	平成26年度は、県生涯学習推進センターと久慈市の2会場で、子育てサポーター養成講座を各8日間（2日間×4回）開催し、42人が認定された。現に子どもと関わる仕事をしている人のスキルアップとしてのニーズもあり、認定者数は順調に伸びている。現段階で、指標は達成済みであり、サポーター認定者の活用を図る取組をさらに推進していく。
	4 社会慣習の中での男女の不平等感の割合 [↓(低減する)指標] 若者女性協働推進室	%	72.8	-	62.1	60.0 以下	-	平成26年度は調査を実施しておらず、実績は計測不可。 今後も、男女共同参画推進月間の街頭啓発活動や男女共同参画フェスティバルの開催、情報誌・ホームページ等による普及啓発を実施し、意識啓発を進めていく。
	5 男女いずれか一方の委員の数が委員総数の40%未満にならない審議会等の全審議会における割合 若者女性協働推進室	%	53.0	60.3	74.0	80.0	中	68審議会中41審議会において男女いずれかの委員の数が委員総数の40%以上となり、平成25年度より0.9ポイント増加した。しかしながら、26年度目標値（74.0%）には到達していない。 委員の改選期に合わせ、男女のバランスを考慮した委員登用、団体の長に拘らない委員の推薦、公募委員の活用等について働きかけていく。
	6 県職員管理監督者に占める女性の割合 人事課	%	10.5	14.1	15.9	17.0	中	女性管理監督者数は年々増えている。 若年層における女性職員の割合も増えていることから、女性職員が管理監督者として一層活躍できるように、女性職員を対象としたキャリア形成やリーダー研修会を新たに実施するとともに、ワークライフバランスへの配慮等、働きやすい職場環境づくりを更に進める。

「男女共同参画プラン」に係る指標の達成度（平成26年度実績）

施策の体系	指標名	単位	基準値	実績	目標		判定	担当課評価と今後の対応 (実績値がない場合は、その理由)
			21年度	26年度	26年度	27年度		
	7 教職員の管理職に占める女性の割合	%	21.5 H22	17.7	22.3	22.5	低	<p>小中学校では、女性管理職は数・割合とも減少傾向であるが、平成23年度の全国平均（文科省調査・小中学校分）の15.9%を上回る水準は維持している。</p> <p>長期の見通しの中での人材育成を図るとともに、機会を捉えて受験を勧めるなどの取組を進め、女性管理職の適切な任用・配置に努めている。</p> <p>県立学校では、女性管理職数はわずかながら増加してきている。</p> <p>女性教諭等で管理職としての適性を有していながら、自己推薦するに至っていない者が潜在する可能性が高いと考えられるので、管理職として有望な者には校長から受験を勧めるよう依頼し、掘り起こしを図っていく。</p>
Ⅱ 家庭・地域・職場において個性と能力を発揮できる社会づくり	8 職場において男女が平等と感じている人の割合	%	20.5	-	28.4	30.0	-	<p>平成26年度は調査を実施しておらず、実績は計測不可。</p> <p>職場における男女平等は少しずつ浸透してきており、今後も平成26年5月に設立した「いわて女性の活躍促進連携会議」の構成団体との連携を図り、企業へのワーク・ライフ・バランスについての普及啓発に取り組んで行く。</p>
	9 家族経営協定締結農家数(累計)	戸	1,313	1,777	1800	1,900	中	<p>26年度の新規締結は54戸。</p> <p>各地区で担当者会議を開催し、対象者をリストアップし、関係機関と共有の上、推進を行った。</p> <p>今後は締結数が少ない地域にあっては、協定締結の意義について理解促進、関係機関との役割分担の明確化及び推進体制の整備を図っていく必要がある。</p>
	10 農業農村指導士に占める女性の割合	%	13.3	17.6	27.2	30.0	低	<p>26年度は認定者17名のうち女性が3名。</p> <p>今後は女性が認定されやすいよう認定要件を見直すとともに、指導士や市町村と連携し、農産加工や農村の活性化に取り組む女性の認定拡大を図っていく。</p>
	11 女性の漁業士数(累計)	人	13	10	16	16	低	<p>女性漁業士の高齢化を背景として、退任者数と新規認定数にギャップを生じており、平成26年度は10名にまで減少している。</p> <p>東日本大震災津波で被災した漁業経営体の多くが、今なお自己の経営再建を優先しなければならない事情を抱えており、個々の経営体や地域の事情に配慮しながら、漁協等と連携して女性漁業士の掘り起こしを行っていく。</p>
	12 男性の男女共同参画サポーター認定者数(累計)(再掲)	人	68 (H22)	97	106	118	中	<p>平成26年4月に、市町村男女共同参画担当課長会議の場において、男性の受講者を推薦していただくよう働きかけ、当初は10人の男性受講者がいたが、認定に必要な講座を受講することができない受講者がいたため、認定者は8人となり、年間10人の目標を下回った。今後も市町村に対し、男性受講者を推薦していただくよう、働きかけていく。</p>
	男性のサポーターがいる市町村の割合(再掲)	%	58.8	66.7	90.0	100.0	低	<p>平成26年度は、男性サポーターのいない市町村のうち1か所から男性受講者の推薦をいただき、認定されたことから、平成25年度より3.1ポイント増加したが、平成26年度目標値（90.0%）には到達していない。</p> <p>今後も市町村に対し、男性受講者を推薦していただくよう、働きかけていく。</p>

「男女共同参画プラン」に係る指標の達成度（平成26年度実績）

施策の 体系	指標名	単位	基準値	実績	目標		判定	担当課評価と今後の対応 (実績値がない場合は、その理由)
			21年度	26年度	26年度	27年度		
	13 社会慣習の中での不 平等感の割合(再掲) [↓(低減する)指標] 若者女性協働推進室	%	72.8	-	62.1	60.0 以下	-	平成26年度は調査を実施しておらず、実績は計測不可。 今後も、男女共同参画推進月間の街頭啓発活動や男女共同参画フェスティバルの開催、情報誌・ホームページ等による普及啓発を実施し、意識啓発を進めていく。
Ⅲ 女性 に対する 暴力の 根絶と 女性の 健康支 援	14 DV防止法の名称又 は内容を知っている 人の割合 若者女性協働推進室	%	80.2	-	88.4	90.0	-	平成26年度は調査を実施しておらず、実績は計測不可。今年度は11月の「女性に対する暴力をなくす運動」期間における広報活動に取り組んだほか、市町村DV担当課長会議や、県の保健福祉部関係機関の長等合同会議において、配偶者等や交際相手からの暴力防止に関する広報・啓発への取組を依頼するなど、各地域においても広報・啓発活動が行われるよう、働きかけを行った。
	15 自治体の相談支援セ ンター、警察で相談 や被害者保護を行っ ていることを知ってい る人の割合 若者女性協働推進室	%	43.5	-	73.9	80.0	-	平成26年度は調査を実施しておらず、実績は計測不可。今年度は11月の「女性に対する暴力をなくす運動」期間における広報活動に取り組んだほか、市町村DV担当課長会議や、県の保健福祉部関係機関の長等合同会議において、配偶者等や交際相手からの暴力防止に関する広報・啓発への取組を依頼するなど、各地域においても広報・啓発活動が行われるよう、働きかけを行った。

【参考指標】

施策の体系	指標名（参考指標）	単位	基準値	実績
			21年度	26年度
Ⅱ 家庭・地域・職場において個性と能力を発揮できる社会づくり	S12	農村女性の起業者数（個人及びグループへの参画）（累計） 農業普及技術課	経営体 411	452
	S13	女性の指導林家数 森林整備課	人 3	1
	S14	女性の再就職率 雇用対策・労働室	% 32.7	42.2
	S15	居宅介護・地域密着型サービス利用割合 長寿社会課	% 54.3	61.5
	S16	障がい者グループホーム等利用者数 障がい保健福祉課	人 1,308	1,672
	S17	共働き世帯における女性の家事時間に対する男性の家事時間の割合 若者女性協働推進室	% 30.2	34.4
	S18	自治会長に占める女性の割合 若者女性協働推進室	% 3.2	3.2
	S19	PTA会長に占める女性の割合 生涯学習文化課	% H22 国公立 小中学校 5.1	9.1
	Ⅲ 女性に対する暴力の根絶と女性の健康支援	S20	メディアにおける性・暴力表現について特に問題はないと考える人の割合 若者女性協働推進室	% 3.9
S21		健康教育講座等実施回数 子ども子育て支援課	回 26	69
S22		周産期死亡率(対象者千人当たり) 子ども子育て支援課	人 5.4	5.2
S23		乳児死亡率(出生千人当たり) 子ども子育て支援課	人 3.5	1.9